

博物館情報

歩いてみよう!!

狭山の散歩道

いにしへの歴史を肌で感じ
ご家族みんなで楽しめる
そんな狭山ご自慢の5つのコース。
自然の息吹を心ゆくまで味わい
めまぐるしい生活を忘れて
どうぞごゆっくりと
歩いてみてください...

A コース 「ゆかいだね。」
豊年足踊り

第4回 笹井・広瀬の散歩道(約11km)
10月、白鬚神社の豊年足踊りの独特なテンポに誘われて楽しむ散歩道。笹井ダムの下流では100万年前のメタセコイアの垂炭化した根株が見られます。広瀬神社にある、幹まわりが6mもある大けやきの木は、今日も狭山市を見守り続けているのですね。

B コース 甘酒で
ちょっと良い気分...

第5回 新狭山・奥富の散歩道(約6km)
2月、お父さんたちには見逃せない、そう、梅宮神社の甘酒まつりです。広福寺の山門や天岑寺の惣門など、美しい建築物を見ることもでき、また、今年の甘酒の出来を褒め合う「謡」を聞いて伝統の儀式にも触れられます。なんだかお得なコースですね。



C コース 若草色の小道を
みんなで歩こう!!

第1回 堀兼・入曾の散歩道(約8km)
5月11日(土)、8:30に入曾駅集合。茶畑を抜け、新田開発地や県指定文化財の堀兼之井を通り、往時をほうふつとさせる鎌倉街道を歩きます。定員20名 費用300円(資料代) → 5月2日(木)、9:00から電話で博物館へ ☎55-3804

D コース 紫色の夢物語
狭山名物、花菖蒲

第2回 柏原の散歩道(約11km)
6月の散歩道では、男たちの戦の史跡・城山岩跡で入間川の街を一望。かつての戦跡で勇壮な気分になったあとは、狭山の誇れる智光山公園で花菖蒲の紫色の夢を見ながら自然を満喫します。静かにたずむ花菖蒲たちの小さなさやきが、聞こえてくるかもしれませんね。

E コース 古代の生活を
チョッピリ体験

第3回 入間川の散歩道(約5.2km)
9月、「私たちの祖先はこんな生活をしてたんだね。」そんな声が聞こえてきそうなこのコース。復元住居のある今宿遺跡を中心に影隠地藏や清水八幡などを歩きます。いにしへの昔、祖先が私たちに託した夢を少し、探ってみませんか。

それぞれのコースの詳細内容は、そのつど広報さやまでお知らせします

※博物館では、広報紙のほかに、生涯学習情報紙LETSでも、楽しい情報をお届けしています

軽井沢・伊豆など9か所に 7月から市民保養所を開設

市では、市民の余暇活動、保養の促進にお役立ていただくため、貸別荘・リゾートマンションなどを借り上げ、市民保養所として開設しています。
平成8年度の市民保養所施設は9施設、総宿泊数1千917泊分を用意し、5月から申し込みを受け付けますので、家族やお友達などでご利用ください。今回は、申し込み方法や利用方法などをお知らせします。

5月1日(水)から 7・8月分を受け付け

このチャンスに皆さんで申し込みを



施設	部屋数	開設期間
軽井沢(貸別荘)	4棟	7月13日(土)～8月31日(土)
八ヶ岳高原(貸別荘)	1棟	
猪苗代(リゾートマンション)	4室	
日光(貸別荘)	1棟	7月21日(日)～8月25日(日)
山中湖(貸別荘)	1棟	
九十九里(民宿)	3室	7月1日(月)～12月31日(火)
西伊豆大瀬崎(旅館)	2室	
東伊豆赤沢(貸別荘)	1棟	7月1日(月)～9年6月30日(月)
草津(リゾートマンション)	2～3棟	

※いずれも定員は5名。ペットは不可(施設により、ペットホテルを紹介できます)
※草津のみ通年開設。10/1～12/31は2棟、それ以外は3棟貸し出します

- ◆【利用できる人】市内在住、在勤のかた ※未成年者だけの利用はできません
- ◆【利用できる回数、日数】①2か月ごとに1施設を1回 ②宿泊は2泊まで
- ◆【利用できる人数】①いずれの施設も5名まで
- ◆【利用料金は】①1人1回の利用で500円 ※費用は、シーツ、枕カバー代などの代金として、利用の際、フロントにお支払いいただきます。なお、食事代などは自己負担となります

申し込みから利用まで(7・8月分)

2か月ごとに専用往復はがきで申し込みを受け付けます。申し込みは1世帯(グループ)で1通のみです。

申し込みはがきの記入

専用往復はがき(市民生活課、各出張所・公民館、図書館に用意)に希望施設、希望日を記入してください
※返信はがきには、必ず切手を貼り、住所、氏名を明記してください



申し込みはがきの提出

申し込み期間(7・8月利用分)/5月1日(水)～31日(金)
提出先/市民生活課(郵送か持参)

抽 選

抽選は公正を期するため、立ち会い人(各地区自治会連合会役員)が、はがきを引き決定します。
①抽選日(7・8月利用分)/6月5日(水)
②抽選結果通知
抽選結果については、受け付け後、速やかに申し込み者宛にはがきを送ります。当選者には1週間程度で利用許可書と施設案内を送付します。

追加受け付け

夏休みや休日は希望が多く、抽選で満室となってしまいますが、平日は約2割程の空き室があります。惜しくも落選されたかたや申し込みなかったかたも、空き室があれば追加で申し込むことができます。
※ただし、電話では受け付けません
①追加受け付け日/6月14日(金)から
②追加受け付け方法
初日(14日)は抽選で申し込み順を決定し、施設利用を受け付けます。ご希望のかたは、当日9時30分～10時に中央公民館ホールに集合し申し込みください。2日目以降は随時、市民生活課窓口で受け付けます。

施設の利用

- ①利用許可書をフロントに提出してください
- ②人数分の利用料金を支払ってください

※9月以降の分については広報さやまでお知らせします

問い合わせ市民生活課へ内線227